

Autumn
2021

gakuto

学塔

三重大学図書館報「学塔」 No.147



特集

図書館のお仕事紹介
情報リテラシー担当ブックロウの
Pick Upコーナー

ここから広げよう

- ・現在の運用
 - ・秋の文献検索講習会を開催します!
 - ・WEBオープンキャンパス2021参加報告
- 各学部の先生からのオススメ本

- 試読サービス期間中に
利用が多かった電子ブック
- 教員寄贈図書リスト
- 編集後記

ブックロウ
の

Pick up コーナー

図書館のホームページ <http://www.lib.mie-u.ac.jp/> から Check it out !!

現在の運用



新型コロナウイルス感染症対応のため、情報ライブラリーセンター(図書館)は次の運用をしています。
感染症の状況により、変更する場合があります。最新の情報は、情報ライブラリーセンターのWebページで確認してください。

入館

入館前に、手指のアルコール消毒とサーマルカメラによる体温測定をお願いします。
学生証をゲートにかざして入館してください。現在の入館・退館は1階のみです。2階のゲートは、引き続き休止しています。

各エリアの運用

10月より、研究個室10室の運用を再開します。利用中は、換気のため、各個室のドアを開放してお使いください。また視聴覚コーナーも個人利用に限り再開します。

開館時間

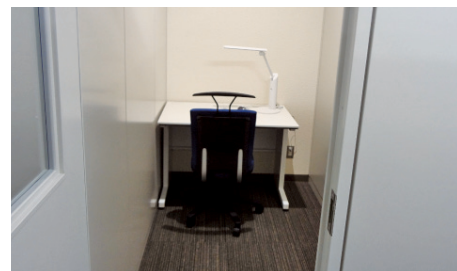
平日8時45分から18時45分まで開館しています。

閲覧席の利用

約220席を利用することができます。除菌シートを用意していますので、適宜お使いください。

資料の自宅配送

来校が難しい学生を対象として、図書館内の図書の自宅配送、雑誌等の複写物の自宅配送を行っています。

秋の文献検索講習会を
開催します!

図書館主催の文献検索講習会を、今年度は秋にオンラインで行います。Web上での図書館ツアーも、開催します。対面での図書館ツアーに参加する機会がなかった1~2年生の皆さん、資料集めが本格化してきた卒論生や院生の皆さん、ぜひご参加ください。

また、知りたいデータベースに絞って学べるオンデマンド型の文献検索講習会を企画しました。学習や研究の間の隙間時間を活用して、受講することができます。

- 期間：図書館ツアー
2021年10月26日(火) 14:40~15:10
10月28日(木) 10:30~11:00
文献検索講習会 随時

WEBオープンキャンパス2021
参加報告

三重大学WEBオープンキャンパス2021に参加しました。情報ライブラリーセンターの紹介動画と、平成25年度からの所蔵資料展示目録一覧のWebページも紹介しました。展示目録はいつでも公開しているので、ぜひ、貴重な所蔵コレクションをチェックしてみてください。

https://www.lib.mie-u.ac.jp/about_library/event/openlibrary.html大学の授業や教養を身につけるために
必要な資料の提供

- ◆ 大学の授業は単位認定制度です
- シラバス(授業計画案内)を見て学習計画を立て、履修する科目を決める
- 1単位=45時間の学習が必要とされている

講義だけでは45時間になりません!足りない分は
自学自習が必要です。

本を読んだり、レポートを書いたり...
この「自学自習」をサポートするのが、
大学図書館なのです!



MIE UNIVERSITY



図書館のお仕事紹介

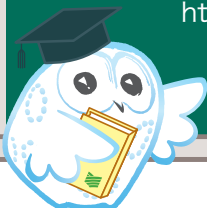
情報リテラシー担当

今回ご紹介するのは情報リテラシー担当です。情報リテラシー担当は、特定の担当職員ということではなく、各部署から横断的に教職員が結集して、知恵を出しあいながら、図書館ツアーや講習会を行っています。

情報リテラシーとは？

情報を十分に使いこなせる能力。大量の情報の中から必要なものを収集し、分析・活用するための知識や技能のこと。メディアリテラシーやコンピューターリテラシーとほぼ同義に用いられることもある。

“じょうほうリテラシー【情報リテラシー】”，デジタル大辞泉，JapanKnowledge，<https://japanknowledge.com>，(参照 2021-06-01)



図書館はどのような資料がおいてあるのか、自分が求めている資料はどのように探せばよいのか、どの手段で利用できるのかを伝えています。

情報ライブラリーセンターの情報リテラシー教育のポイント

- 学部1年生から研究者まで、段階に応じた情報リテラシーを実施しています。
- 学部1年生の情報リテラシー教育は授業と連携しているため、多くの皆さんに受講していただいています。

学部1年生

● 新入生オリエンテーション

学部別のオリエンテーションの中で、センター長より図書館の役割について説明しています。

● 図書館ツアー

スタートアップPBLセミナーの課題で、図書館ツアーを実施しています。数名のグループで図書館を歩きながら、それぞれのエリアの説明や使い方の紹介をしています。2020年度と2021年度は、オンラインで実施しました。

● 情報リテラシー入門講習会

データサイエンスI(情報科学基礎)、プログラミング言語Iの授業にて、学習や研究と情報の関わり、図書館が皆さんに提供している図書や雑誌の探し方などを紹介しています。



ブックロウのPickUp!

オンライン図書館ツアーを企画しています。Teamsで図書館内の動画を共有しながら、各エリアを説明していくツアーです。参加申し込みなどは、後日情報ライブラリーセンターのWebページのお知らせ欄に掲載しています。



卒論生、院生

卒論生、院生の皆さんへは、論文の探し方を中心とした講習会を行っています。検索から本文を入手するところまで、一連の流れを説明します。学部生と院生は、どなたでも参加いただけます。(紹介データベース一例:三重大学OPAC,CiNii Articles, Web of Science)



ブックロウのPickUp!

10月下旬に、文献検索講習会をリニューアル!データベースごとに選んで受講できる形になります。詳しくは、情報ライブラリーセンターのWebページを参照してください。



情報リテラシー講習会
(情報ライブラリーセンターWebページ)

https://www.lib.mie-u.ac.jp/info_education/training/

専門の講師を招いた講習会の企画も!

海外の論文を探すときに使うデータベースのWeb of Scienceや、化学関係の論文等を収録しているSciFinderなどは、定期的に外部より講師を招いて行う講習会を実施しています。

※現在は、新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応として、講習会は休止中ですが、データベースの提供元のホームページ等からオンラインのトレーニングや教材を利用することができます。



ここから広げよう!! 各学部の先生からのオススメ本 READING LIST

人文学部 松岡 幹就 先生



今井むつみ [著]
『英語独習法』
(岩波新書; 新赤版 1860)
岩波書店, 2020年12月
[所在] 図・開架・PB
[請求記号] 830.7/143

「靴下に穴が開いていて恥ずかしい」を I am shy to find a hole in my sock. と言ってしまうなど、日本人英語学習者によく見られる誤用例を挙げながら、母語についての暗黙の知識が外国語学習に大きく影響することを認知科学の視点から分かりやすく解説している。最新のオンラインツールを使った学習方法の紹介や練習問題も備えた実践向けの一冊。

教育学部 松本 昭彦 先生



山本聡美 著
『闇の日本美術』
(ちくま新書; 1356)
筑摩書房, 2018年9月
[所在] 図・開架・図書
[請求記号] 721.02/Y31

中世までの絵巻物を中心に、絵巻中に現れる「闇にうごめく存在」を見つめる。具体的には、「地獄・鬼と怪異・病・死・断罪・悲しき女」の各項目に分け、多くの絵巻の中からそれらがどのように描かれ、意味づけられるかを考察する。仏教思想を背景にしたテーマが多いが、後白河上皇の森羅万象の把握への意思など、政治的・文化的特徴を視野に入れながら、日本美術の側面を丁寧に見取る。

医学部 柘屋 正浩 先生



ジャレド・ダイヤモンド [ほか述];
吉成真由美インタビュー・編
『知の逆転』 (NHK出版新書; 395)

NHK出版, 2012年12月
[所在] 図・開架・図書
[請求記号] 040/C47

「現代最高の知性6人が熱く語る」というキャッチコピーに惹きつけられた。本書に登場する6人の専門分野は異なるものの、共通して語られているのは、「個人が様々な事に興味を持ち、自由な発想で考えを巡らせることの重要性」である。そして、事実に基づいて物事の本質を限りなく見極めようとする彼らの真摯な姿勢に感銘を受ける。将来の方向性を模索している方には刺激的な一冊である。

工学部 元垣内 敦司 先生



ファラデー著; 竹内敬人訳
『ロウソクの科学』
(岩波文庫, 青(33)-909-1)

岩波書店, 2010年9月
[所在] 図・開架・PB
[請求記号] 430.4/F15

ファラデーの電磁誘導の法則など電気分野では著名なファラデーは、化学分野の研究者でもあった。この本はファラデーが1860年にイギリス王立研究所で行ったクリスマス講演の講義録である。青少年にロウソクの燃焼について実験を交えながら講演をしている。ファラデーの偉大さも学べ、理科教育の生きた教材になる名著である。当時の少年少女、市民になりきってこの講演を聞いてほしい。

生物資源学部 五十嵐 洋治 先生



藤田紘一郎 著
『残念な「オス」という生き物』
(Forest 2545 shinsyo, 131)

フォレスト出版, 2018年10月
[所在] 図・開架・図書
[請求記号] 469/F67

私達の社会では近年ようやくLGBTなど多様な性への理解が進みつつある。一方で、生物界を見渡すと雌雄同体の生物もいれば、はたまたメスのみで生殖行動を行う生物がいるなど、その性のあり方は実に多様性に富んでいる。本書は生物のオスが子孫を残すために必死な(残念とも言える)行動をユーモラスに紹介しつつ、私達人間の性のあり方について考えるきっかけを与えてくれる一冊である。

教養教育院 長濱 文与 先生



松下佳代 著
『対話型論証による学びのデザイン: 学校で身につけてほしいたった一つのこと』

勁草書房, 2021年2月
[所在] 図・開架・図書
[請求記号] 375.1/Ma88

対話的論証とは、ある問題に対して、他者/対立意見/先哲の考え方などと対話しながら、根拠をもって主張を組み立て、結論を導く活動のことである。特定の分野や場面を超えて必要となる力であると本書は述べている。我々が避けることのできない「思考」という認知活動について、一つの型として習得すると共に、自分なりのバリエーションを発掘するきっかけにしてはどうだろうか。

試読サービス期間中に 利用が多かった電子ブック

2021年6月7日～2021年8月6日の期間限定で、Maruzene Book Libraryの電子ブック約75,000点を閲覧できる試読サービス(トライアル)を実施しました。
利用が多かった電子ブックのうち購入済みタイトルの一部を紹介します。

電子ブック(Maruzen eBook Library)はこちら➔



<https://elib.maruzen.co.jp/>

Maruzen eBook Libraryは認証を行えば、学外からも利用できます。認証方法ははこちら➔



https://www.lib.mie-u.ac.jp/e_journal/service/maruzen.pdf

●『数学の基礎:集合・数・位相』

齋藤正彦著. 東京大学出版会, 2002.8.(基礎数学; 14)
<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000046863>

●『写真でわかる重症心身障害児(者)のケアアドバンス :人としての尊厳を守る療育の実践のために』

八代博子編著. インターメディカ, 2017.3
<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000041586>

●『Emma』

Jane Austen ; retold by Margaret Turner. Macmillan Heinemann ELT, 2005.(Macmillan readers ; 5, intermediate level)
<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000006633>

Macmillan readers は英語学習者向けのシリーズで、三重大学では100タイトル以上の電子ブックを購入しています。古典や有名な小説などがラインナップされており、レベル別に6段階に分かれています。三重大OPACではシリーズ名の後ろにレベルが表示されるので、これを目安に自分のレベルに合わせて選ぶこともできます。



教員寄贈図書リスト【2021年1月～6月受入分】

- 山岡悦郎 人文学部名誉教授／『坂本龍馬復権論と薩長同盟』 山岡悦郎著. 清文堂出版, 2021.6, 図・展示棚 [210.58/Y42]
- 吉丸雄哉 人文学部教授／『東海道五十三次をよむ』 鈴木健一編. 三弥井書店, 2020.10, 図・展示棚 [910.25/To28]
- 田中亜紀子 人文学部教授／『レクチャージェンダー法. 第2版』 犬伏由子, 井上匡子, 君塚正臣編. 法律文化社, 2021.5, (αブックス), 図・展示棚 [367.2/R25]
- 木村清志 生物資源学部名誉教授／『Reef and shore fishes of Bidong Island : off east coast of Malay Peninsula』 edited by Hiroyuki Motomura...[et al]. Kagoshima University Museum, 2021, 図・展示棚 [487.52239/R23]
- 高尾善希 地域拠点サテライト伊賀サテライト准教授／『新説の日本史』 河内春人[ほか]著. SBクリエイティブ, 2021.2, (SB新書; 534), 図・展示棚 [210.1/Sh69]

【見かた】 ●寄贈者 所属／『書名』著者名. 出版社(者), 出版年月, (シリーズ名), 所在【請求記号】

** 編集後記 **

学塔147号をお届けします。147号の特集は、「図書館のお仕事紹介-情報リテラシー担当」です。図書館ツアーや講習会の企画をして、図書館紹介や資料の探し方の説明をしています。今はオンラインで図書館ツアーや講習会を行っています。10月には、オンデマンド型の文献検索講習会のリニューアル版の公開も始めました。オンライン図書館ツアーも予定しています。編集を通して、情報リテラシー教育は図書館にとって、学生の皆さんへの支援の重要な柱なのだ改めて意識しました。オンラインでもいろいろ工夫して図書館のことをお伝えしていますので、ぜひご参加ください!